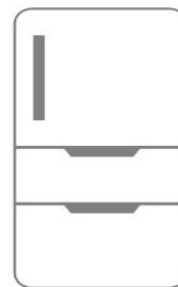




冷蔵庫の選び方について、
くらしに役立つ+αの情報をご紹介します。



POINT1

▶ 庫内容量

家族の人数から、必要な容量の目安がわかります。加えて、お買い物頻度やまとめ買いの有無などライフスタイルを考慮し、最適な容量をお選びください。

POINT2

▶ 設置スペース

設置スペースには、「冷蔵庫本体寸法」に加えて、「放熱するためのスペース」も必要です。

POINT3

▶ 各室の配置／ドアの形状・開閉方向

冷蔵室、冷凍室、野菜室などの配置は、機種により違いがあります。
また、設置場所により最適なドアの形状・開閉方向が異なります。

POINT4

▶ 便利な機能／特徴

食品の保存性・鮮度に関する機能や操作性に関する機能、冷蔵庫の高さや運転音など、機種ごとに便利な機能／特徴があります。



POINT1 庫内容量

☑ 容量の目安は？

冷蔵庫で保存したい食品の量は、お買い物の頻度、よく作るお料理のメニュー、家族の人数などにより異なります。ご家庭のニーズにあった容量を選びましょう。

家族の人数からチェック

以下を目安にお考えください。

$$70L \times \text{家族の人数} + \text{常備品分 (100L)} + \text{予備 (70L)}$$

家族の人数から計算した容量の目安は次のとおりです。



ライフスタイルからもチェック

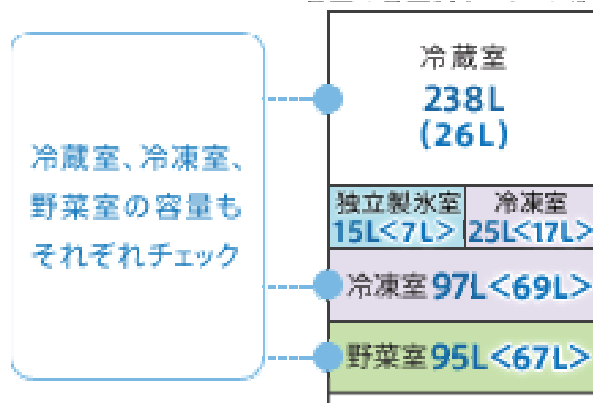
以下のようなライフスタイルのご家庭では、目安より大きめの容量を選ぶことをおすすめします。

- ・食品を週末にまとめて買うことがある
- ・食べ盛りの子どもがいる
- ・来客が多い など

☑ 各室の容量をチェック

同じ容量の冷蔵庫でも、機種により各室の割合は異なります。冷蔵室、冷凍室、野菜室などの各室の容量はカタログに記載されていますので、ご家庭の食生活にあわせてチェックすることをおすすめします。

各室の容量例(470Lの場合)



※ 冷蔵室の()内は、チルドルームの内容積です。
※ 引き出し室の< >内は、食品の収納スペースの目安です。



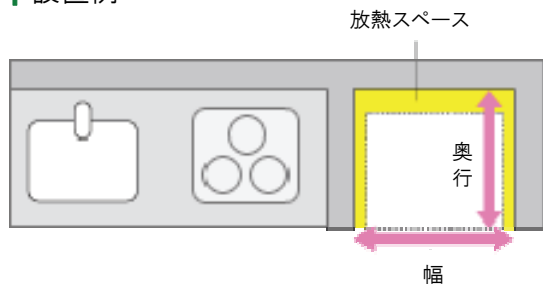
POINT2 設置スペース

✓ 冷蔵庫設置スペースの寸法(幅・奥行・高さ)をチェック

設置には「冷蔵庫本体寸法」+「放熱するためのスペース」が必要です。すき間のない状態で設置すると放熱しにくくなり、消費電力量が増加してしまいます。

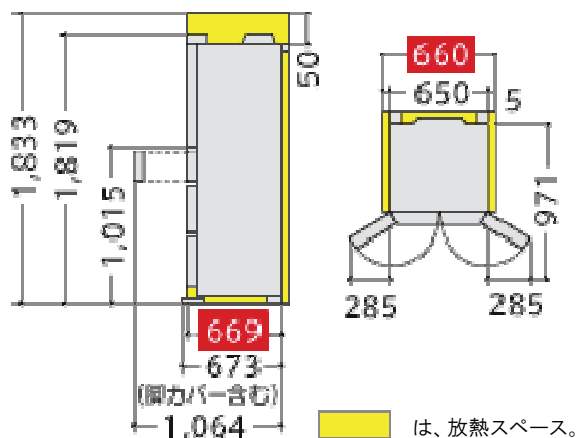
カタログに記載されている「据付必要寸法図」などを参考にし、設置可能な冷蔵庫の大きさをご確認ください。

設置例



カタログ記載例

据付必要寸法図(単位:mm)



✓ 小さなお子さまの冷蔵庫への動線をチェック

小さなお子さまがいらっしゃるご家庭では、冷蔵庫をコンロから離れた場所に設置するなど、安全な配置にご配慮ください。

✓ 運搬経路をチェック

大型の冷蔵庫は運搬経路にも注意が必要です。例えば、廊下・入り口ドアの広さ、2階等へ設置する場合は階段の形状や広さなど、設置場所までの通路が確保できるかご確認ください。

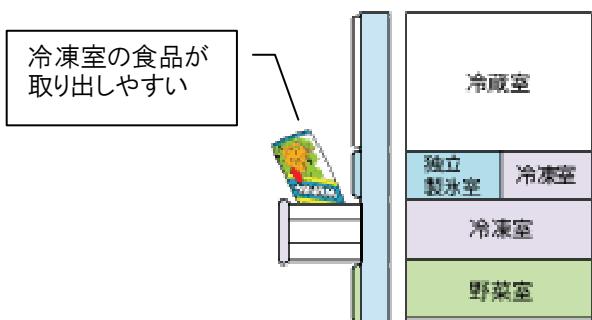


POINT3 各室の配置／ドアの形状・開閉方向

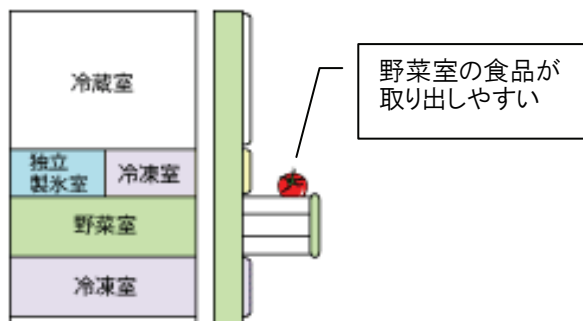
☑ 各室の配置・レイアウトをチェック

冷蔵室、野菜室、冷凍室などの各室の配置は、メーカーや機種により違いがあります。使いやすさは、使用頻度や使用者の好みなどで異なりますので、各室の配置をご確認ください。使用頻度の高い食品は、立ったまま出し入れ可能な位置にあると便利です。

[冷凍室をよく使う場合]



[野菜室をよく使う場合]

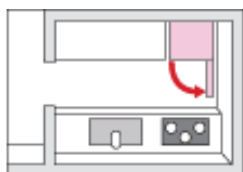


☑ ドアの形状・開閉方向のチェック

ドアの形状・開閉方向には複数のタイプがあります。キッチンスペースや家事動線を考慮し、最適なタイプをお選びください。

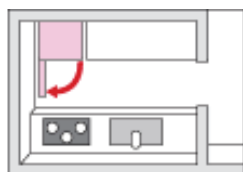
右開きタイプ

右側に壁がある場合などは、このタイプがおすすめです。



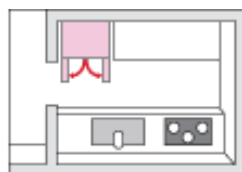
左開きタイプ

左側に壁がある場合などは、このタイプがおすすめです。



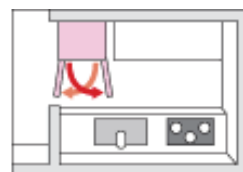
両開きタイプ

1ドア式に比べてドアが小さいので、通路が狭いキッチンでもスムーズに開け閉めできます。引っ越しが多いご家庭にもおすすめです。



左右開きタイプ

左右どちらからも開けることができます。さまざまな場所に対応できますので、引っ越しが多いご家庭にもおすすめです。





POINT4

便利な機能／特徴

✔ 便利な機能をチェック

冷蔵庫には機種ごとに便利な機能がたくさんあります。
各機能の概要や搭載機種はカタログに詳しく記載されていますので、お好みの機能をお選びください。

【食品の保存性・鮮度に関する機能】

- ・真空ポンプにより大気圧よりも低い圧力のスペースをつくり、低酸素状態にすることで食品の保存性を高める機能
- ・イオンを発生する装置を内蔵して、冷蔵庫内の除菌や脱臭をする機能

【操作性に関する機能】

- ・ワンタッチで自動的に冷蔵室のドアを開けることができる機能
- ・冷蔵室の半ドアを防止するための「オートクローサー」機能
- ・冷凍室や野菜室の引き出しをラクに開くための「電動引き出し」機能

【その他】

- ・氷が自動的にできる「自動製氷」機能
- ・食品を解凍することなく包丁で切ることができる「新温度帯(マイナス7℃など)」で冷凍できる機能
- ・食品を熱いまま急速に冷凍できる機能
- ・ドアの素材に高級感のあるガラスやステンレス等を用いたもの など

✔ 冷蔵庫の「高さ」をチェック

容量の大きな冷蔵庫でも、「高さ」を低め(170cm程度)に設計した機種があります。
冷蔵庫の最上段の奥はデッドスペースになりがちです。最上段の棚が高すぎて使いづらい方や、最上段奥のスペースをうまく活用したい方は、「高さ」をご確認ください。

✔ 運転音をチェック

静かな運転音にこだわった機種もあります。
運転音の騒音レベルは、「dB(デシベル)」という単位でカタログに記載されています。この値が小さい機種ほど、静かな運転を行います。